

東洋経済新報社の創立者

町田 忠治

まちだ ちゅうじ

出身地 秋田市

1863年（文久3年）～1946年（昭和21年）

青年時代から論客として知られ、犬養毅・大隈重
信の知遇を得る。東洋経済新報社を創立し、経済雑
誌に新生面を開拓。関西財界で活躍した後、政界に
入り、農林大臣・商工大臣などを歴任、民政党総裁
となる。



年譜

- 1863年 秋田市に生まれる。
- 1887年 帝国大学法科大学選科卒業。法制局に入る。
- 1895年 東洋経済新報社を創立、社長。
- 1897年 日本銀行副支配役。
- 1899年 山口銀行総理事。
- 1912年 衆議院議員。以後、通算10選。
- 1926年 第1次若槻内閣の農林大臣。
- 1933年 民政党政務調査会館を寄付。翌年、落成・開館。
- 1935年 民政党総裁。
- 1946年 東京都で没。83歳。